

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 20 年 1 月 24 日 (2008.1.24)

【公開番号】特開 2002-177483 (P2002-177483A)
 【公開日】平成 14 年 6 月 25 日 (2002.6.25)
 【出願番号】特願 2000-386104 (P2000-386104)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【 F I 】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 11 月 28 日 (2007.11.28)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】請求項 3
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【請求項 3】 前記電源断監視手段 (79) は、前記主制御基板 (22) および払出制御基板 (24) に対して電源断信号を出力するのに合わせて、前記リセット信号手段 (80) に対しても電源断信号を出力するよう設定され、

前記リセット信号出力手段 (80) は、前記電源断監視手段 (79) から電源断信号が出力された後に、前記主制御基板 (22) および払出制御基板 (24) でのバックアップ処理に必要な時間経過後に前記リセット信号を出力するよう設定される請求項 1 または 2 記載のパチンコ遊技機。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 3 2
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【 0 0 3 2 】

すなわち前記電源基板 3 4 は、A C 2 4 V から D C 5 V を生成する第 1 電源生成回路 7 4、A C 2 4 V から D C 1 2 V を生成する第 2 電源生成回路 7 5、A C 2 4 V から D C 2 4 V を生成する第 3 電源生成回路 7 6、A C 2 4 V から D C 3 0 V を生成する第 4 電源生成回路 7 7 を備え、各回路 7 4, 7 5, 7 6, 7 7 で生成された異なる電圧の電源が、対応する制御基板 2 2, 3 1, 2 9, 2 0, 2 4 に夫々供給されるようになっている。なお実施例では、前記発射制御基板 1 8 は、当該の制御基板 1 8 で使用される異なる電圧の電源を生成するための電源生成回路を備え、電源基板 3 4 から電源分配基板 2 7 を介して供給される A C 2 4 V の電源から、該電源生成回路により前述した各電圧の電源を生成するよう構成されている。また前記球貸しユニット K には、通信に必要な A C 2 4 V の電源が、電源基板 3 4 から電源分配基板 2 7 およびインターフェースボード 2 8 を介して供給されるようになっている。